

平成 27 年度

大学生等を対象とした建設コンサルタントに関する意識調査

報告書

<目 次>

1. 実施内容	1
2. 調査結果	3
3. まとめ	23

平成 27 年 8 月

一般社団法人 建設コンサルタンツ協会

広報戦略委員会

広報専門委員会

1. 実施内容

(1) 目的

建設コンサルタンツ協会では、リクルート活動を行う学生に対して、いかにして建設コンサルタンツ業界を理解して頂くかが課題となっている。広報専門委員会（学生講座企画・リクルート活動WG）では、この課題解決に向け、リクルート活動を控えている大学生及び高等専門学校生を対象に、建設コンサルタンツ業界に関する意識やニーズ等の把握を目的とした“Web アンケート調査（以下、本調査と呼称）”を実施した。

本調査では、具体的に“建設コンサルタンツに対する認知度、イメージ等の学生の実態を調査”するとともに、今後の広報戦略に必要な“情報提供のタイミング、情報コンテンツ、情報提供の手段”などの把握も行った。なお、本調査で得られた結果は、今後、建設コンサルタンツをアピールしていくための広報手段・方策（情報のあり方、提供媒体、情報コンテンツ等）の検討等に活用するものとする。

(2) 参加校

本調査では、各支部が選定した対象校から、国公立大学、私立大学、高等専門学校、それぞれ一校以上を抽出し、協力の得られた学校に対して本調査への参加を依頼した。本調査への参加校は次頁に示す**50校（大学37校、高等専門学校13校）**であった。なおアンケートの依頼先は、協会各支部の選定を基にしており、当協会または会員会社とある程度の関係性のある学校に偏っている可能性があることから、回答結果の解釈については留意が必要である。

表-WEBアンケート参加大学

NO	参加学校数 50	高等専門学校 13	大学 37	合計 50
1	北海道	0	1	1
2	東北	2	9	11
3	北陸	2	2	4
4	関東	0	2	2
5	中部	2	6	8
6	近畿	1	6	7
7	中国	2	5	7
8	四国	3	3	6
9	九州	1	3	4

(3) 参加学生

本調査では、就職活動として業界や企業等の研究を開始する“土木・建設工学系学科の大学3年生及び高等専門学校4年生を調査対象”とし、全体では以下に示す**1087名の学生（うち、大学3年生658名、高等専門学校4年生391名）**が参加した。

表-アンケート参加者(男女別)	n	%
全体	1087	100.0
男性	886	81.5
女性	201	18.5

表-アンケート参加者(学年別)	n	%
全体	1087	100.0
高等専門学校4年生	391	36.0
大学3年生	658	60.5
その他	38	3.5

(4) 回答方法

本調査は、参加学生が“<http://r10.to/196ljcca> (ログイン ID : 196ljcca)” の web アンケートサイトにインターネットでアクセスし、画面の指示に従って**合計 23 の設問**(学校名記入、自由回答を含む)に答える方式で行った(回答の所要時間は 10 分程度)。

(5) 調査期間

本調査は、**平成 27 年 6 月 1 日 (月) ~ 6 月 20 日 (土) の 20 日間**を対象に実施した。

2. 調査結果

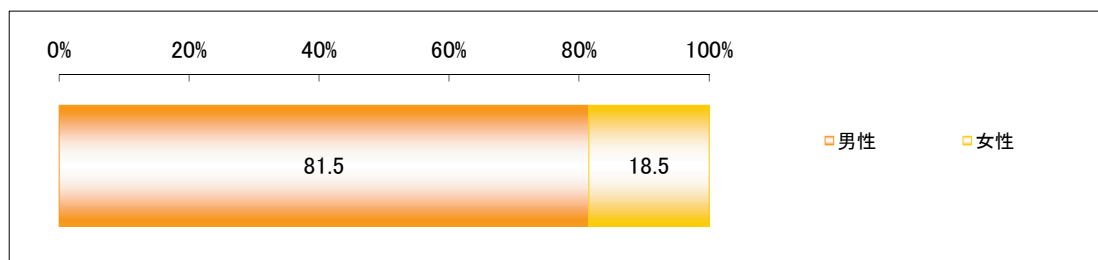
(1) あなた自身の事をお聞かせください。

①性別をお答えください。

- アンケートの参加者は**全体で 1087 名、男子学生が 886 名 (81.5%)、女子学生が 201 名 (18.5%)**である。

性別をお答えください。

	n	%
全体	1087	100.0
1 男性	886	81.5
2 女性	201	18.5

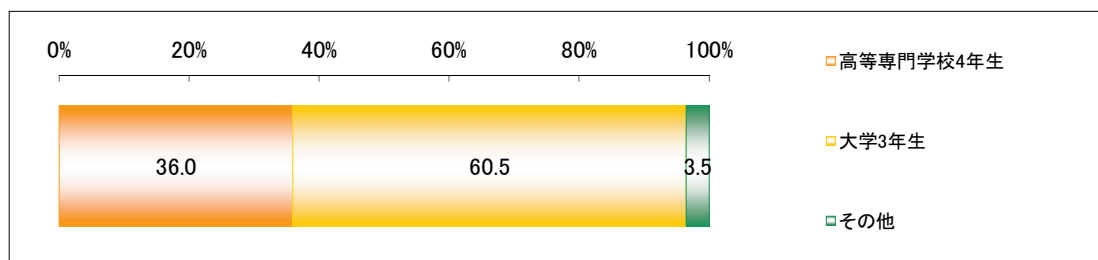


②あなた自身の学年をお答えください。

- 学年別にみると、**大学 3 年生が 658 名 (60.5%)、高等専門学校 4 年生が 391 名 (36.0%)**である。

あなた自身の学年をお答えください。

	n	%
全体	1087	100.0
1 高等専門学校4年生	391	36.0
2 大学3年生	658	60.5
3 その他	38	3.5

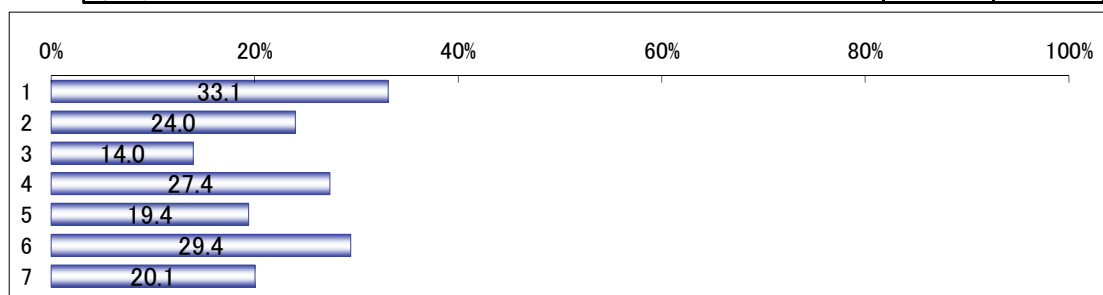


③なぜ土木・建設工学系学科を選択したのですか。その理由をお聞かせください。(いくつでも)。

- ▶ 土木・建設工学系の学校を選んだ理由としては、**社会インフラ整備の仕事への希望、将来に向けた土木・都市計画の勉強、就職(仕事)の安定性**といった答えが、いずれも**3割程度**を占める。
- ▶ 女子学生や高等専門学校4年生は、親類、先生等の周囲の人の勧めによる選択が平均を上回っている。

なぜ土木・建設工学系学科を選択したのですか。その理由をお聞かせください。(いくつでも)

	n	%
全体	1087	100.0
1 将来、道路・橋などの社会インフラ整備の仕事がしたい	360	33.1
2 将来、地図に残る、社会貢献できる仕事したい	261	24.0
3 建設現場などフィールドワークをしたい	152	14.0
4 将来に向けて土木・都市計画の勉強がしたい	298	27.4
5 親類、先生等の周囲の人の勧め	211	19.4
6 就職(仕事)が安定している	320	29.4
7 その他	218	20.1



		n	社会インフラ整備の仕事がしたい (%)	将来、地図に残る、社会貢献できる仕事したい (%)	建設現場などフィールドワークをしたい (%)	将来に向けて土木・都市計画の勉強がしたい (%)	親類、先生等の周囲の人の勧め (%)	就職(仕事)が安定している (%)	その他 (%)
全体		1087	33.1	24.0	14.0	27.4	19.4	29.4	20.1
Q1	男性	886	34.4	24.8	14.4	27.5	18.1	29.1	18.6
	女性	201	27.4	20.4	11.9	26.9	25.4	30.8	26.4
Q2	高等専門学校4年生	391	28.6	21.2	13.3	25.6	26.3	36.6	18.2
	大学3年生	658	34.2	25.1	14.4	28.9	15.8	26.1	21.4
	その他	38	60.5	34.2	13.2	21.1	10.5	13.2	15.8

* ■は全体+10ポイント以上、■は+5ポイント以上、■は-10ポイント以下、■は-5ポイント以下
 * 赤字はベースがn=29以下のため参考値

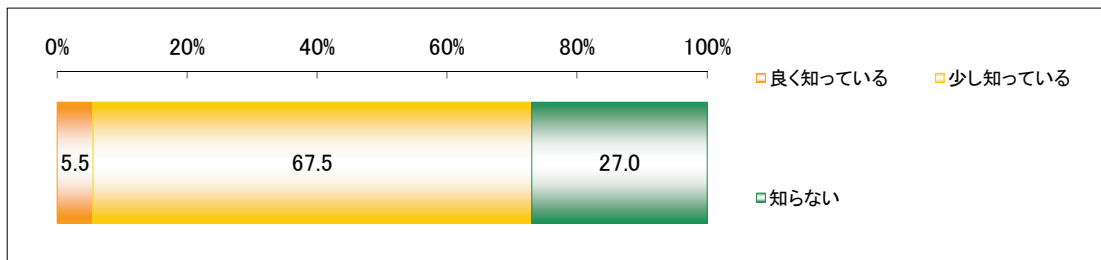
(2) 建設コンサルタントに対する意識やイメージ等についてお聞かせください。

①建設コンサルタントを知っていますか？

➤ 現時点での建設コンサルタントの認知度（良く知っている、少し知っている）は7割強であるが、よく知っているのは1割にも満たず、現時点では十分に認知・理解されていない。

建設コンサルタントを知っていますか？

	n	%
全体	1087	100.0
1 良く知っている	60	5.5
2 少し知っている	734	67.5
3 知らない	293	27.0



		n	良く知っている	少し知っている	知らない
全体		1087	60	734	293
		100.0	5.5	67.5	27.0
Q1	男性	886	52	588	246
		100.0	5.9	66.4	27.8
	女性	201	8	146	47
		100.0	4.0	72.6	23.4
Q2	高等専門学校4年生	391	25	272	94
		100.0	6.4	69.6	24.0
	大学3年生	658	26	439	193
		100.0	4.0	66.7	29.3
	その他	38	9	23	6
		100.0	23.7	60.5	15.8

* ■は全体+10ポイント以上、■は+5ポイント以上、■は-10ポイント以下、■は-5ポイント以下

* 赤字はベースがn=29以下のため参考値

②前記①で「良く知っている、少し知っている」、と回答した方にお聞きます。

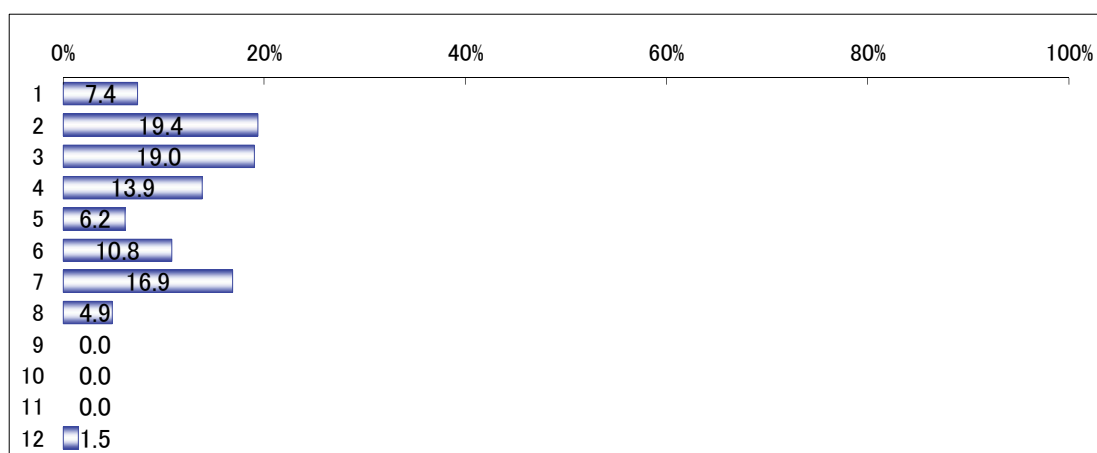
建設コンサルタントの事をいつ頃知りましたか？

- 大学3年生に関しては、6割強が大学1、2年生の時期に建設コンサルタントの情報を得ている。その他の認知時期としては、大学3年生が2割、高校生が1割である。
- 高等専門学校4年生に関しては、7割弱が高専2、3年生の時期に認知しており、特に高専3年生での認知度が4割強と高い。

良く知っている、少し知っている、と回答した方にお聞きます。

建設コンサルタントの事をいつ頃知りましたか？

	n	%
全体	794	100.0
1 高校生	59	7.4
2 大学1年生	154	19.4
3 大学2年生	151	19.0
4 大学3年生	110	13.9
5 高専1年生	49	6.2
6 高専2年生	86	10.8
7 高専3年生	134	16.9
8 高専4年生	39	4.9
9 高専5年生	0	0.0
10 専攻科1年生	0	0.0
11 専攻科2年生	0	0.0
12 その他	12	1.5



		n	高校生	大学1年生	大学2年生	大学3年生	高専1年生	高専2年生	高専3年生	高専4年生	高専5年生	専攻科1年生	専攻科2年生	その他
全体		794 100.0	59 7.4	154 19.4	151 19.0	110 13.9	49 6.2	86 10.8	134 16.9	39 4.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	12 1.5
Q1	男性	640 100.0	52 8.1	137 21.4	131 20.5	88 13.8	35 5.5	58 9.1	100 15.6	30 4.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	9 1.4
	女性	154 100.0	7 4.5	17 11.0	20 13.0	22 14.3	14 9.1	28 18.2	34 22.1	9 5.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 1.9
Q2	高等専門学校4年生	297 100.0	6 2.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	47 15.8	80 26.9	126 42.4	32 10.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 2.0
	大学3年生	465 100.0	52 11.2	151 32.5	141 30.3	98 21.1	2 0.4	5 1.1	6 1.3	6 1.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 0.9
	その他	32 100.0	1 3.1	3 9.4	10 31.3	12 37.5	0 0.0	1 3.1	2 6.3	1 3.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 6.3

* ■は全体+10ポイント以上、■は+5ポイント以上、■は-10ポイント以下、■は-5ポイント以下

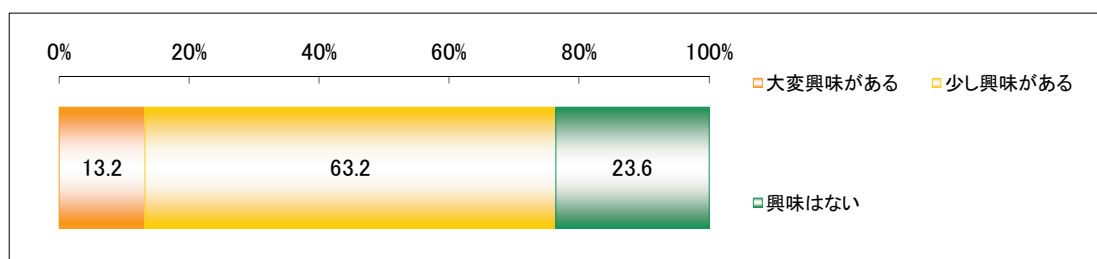
* 赤字はベースがn=29以下のため参考値

③建設コンサルタントに興味はありますか？

- 建設コンサルタントに興味（大変興味がある、少し興味がある）があるのは全体の8割弱である。ただし、その大半は少し興味があるというレベルである。
- なお、女子学生及び高等専門学校4年生については、大変興味があるが2割弱と平均を上回っている。

建設コンサルタントに興味はありますか？

	n	%
全体	1087	100.0
1 大変興味がある	144	13.2
2 少し興味がある	687	63.2
3 興味はない	256	23.6



		n	大 変 興 味 が あ る	少 し 興 味 が あ る	興 味 は な い
全体		1087 100.0	144 13.2	687 63.2	256 23.6
Q1	男性	886 100.0	107 12.1	571 64.4	208 23.5
	女性	201 100.0	37 18.4	116 57.7	48 23.9
Q2	高等専門学校4年生	391 100.0	56 14.3	224 57.3	111 28.4
	大学3年生	658 100.0	81 12.3	444 67.5	133 20.2
	その他	38 100.0	7 18.4	19 50.0	12 31.6

* ■は全体+10ポイント以上、■は+5ポイント以上、■は-10ポイント以下、■は-5ポイント以下

* 赤字はベースがn=29以下のため参考値

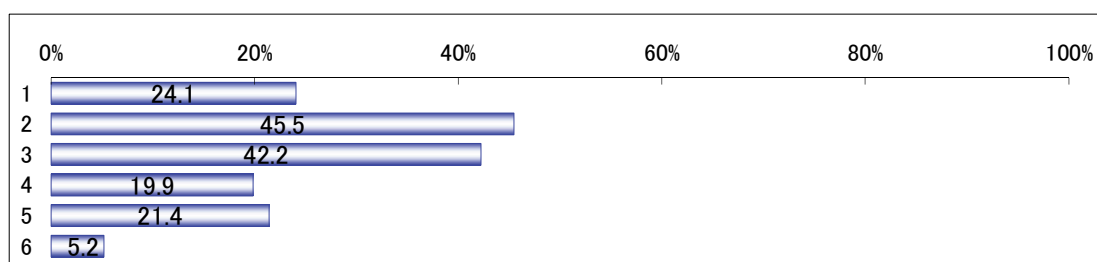
④前記③で「大変興味がある、少し興味」がある、と回答した方にお聞きします。

どのような事で興味を持ちましたか? (いくつでも)

- 建設コンサルタントに興味を抱いた理由としては、**社会インフラ整備、まちづくりへの参画・社会貢献が4割強**と高い。

大変興味がある、少し興味がある、と回答した方にお聞きします
 どのような事で興味を持ちましたか?(いくつでも)

	n	%
全体	831	100.0
1 学校での勉強やインターンシップ等の経験が活かせる	200	24.1
2 社会インフラ整備の調査・計画・設計に携われる	378	45.5
3 まちづくりへの参画や社会貢献ができる	351	42.2
4 現場などのフィールドワークができる	165	19.9
5 親類、先生等から仕事の内容を聞いて興味が湧いた	178	21.4
6 その他	43	5.2



		n	が活かせる	学校での勉強やインターンシップ等の経験	調査・計画・設計に携われる	社会インフラ整備の調査・計画・設計に携われる	社会貢献ができる	まちづくりへの参画や	現場などのフィールドワークができる	湧いた	親類、先生等から仕事の内容を聞いて興味が湧いた	その他
全体		831	200	378	351	165	178	43				
		100.0	24.1	45.5	42.2	19.9	21.4	5.2				
Q1	男性	678	167	301	283	141	133	34				
		100.0	24.6	44.4	41.7	20.8	19.6	5.0				
	女性	153	33	77	68	24	45	9				
		100.0	21.6	50.3	44.4	15.7	29.4	5.9				
Q2	高等専門学校4年生	280	79	112	121	48	69	17				
		100.0	28.2	40.0	43.2	17.1	24.6	6.1				
	大学3年生	525	113	252	220	111	106	23				
	100.0	21.5	48.0	41.9	21.1	20.2	4.4					
	その他	26	8	14	10	6	3	3				
		100.0	30.8	53.8	38.5	23.1	11.5	11.5				

* ■は全体+10ポイント以上、■は+5ポイント以上、■は-10ポイント以下、■は-5ポイント以下

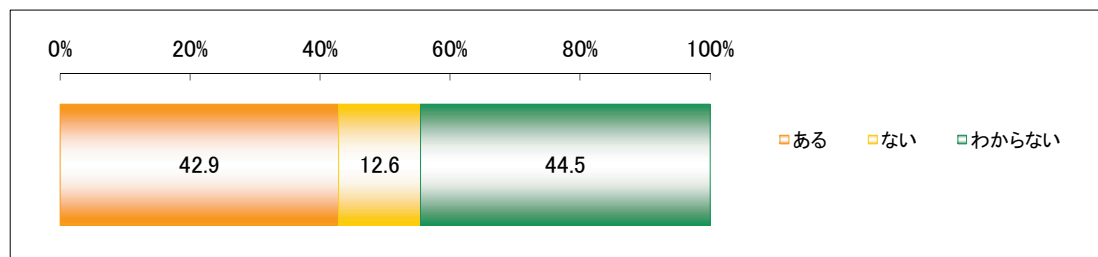
* 赤字はベースがn=29以下のため参考値

⑤学校において建設コンサルタントに関する紹介・出前講座等がありますか？

➤ 建設コンサルタントに関する紹介・出前講座を受けているは、回答者の4割強である。

学校において建設コンサルタントに関する紹介・出前講座等がありますか？

	n	%
全体	1087	100.0
1 ある	466	42.9
2 ない	137	12.6
3 わからない	484	44.5



		n	ある	ない	わからない
全体		1087	466	137	484
		100.0	42.9	12.6	44.5
Q1	男性	886	376	117	393
		100.0	42.4	13.2	44.4
	女性	201	90	20	91
		100.0	44.8	10.0	45.3
Q2	高等専門学校4年生	391	184	50	157
		100.0	47.1	12.8	40.2
	大学3年生	658	266	77	315
		100.0	40.4	11.7	47.9
	その他	38	16	10	12
		100.0	42.1	26.3	31.6

* ■は全体+10ポイント以上、■は+5ポイント以上、■は-10ポイント以下、■は-5ポイント以下

* 赤字はベースがn=29以下のため参考値

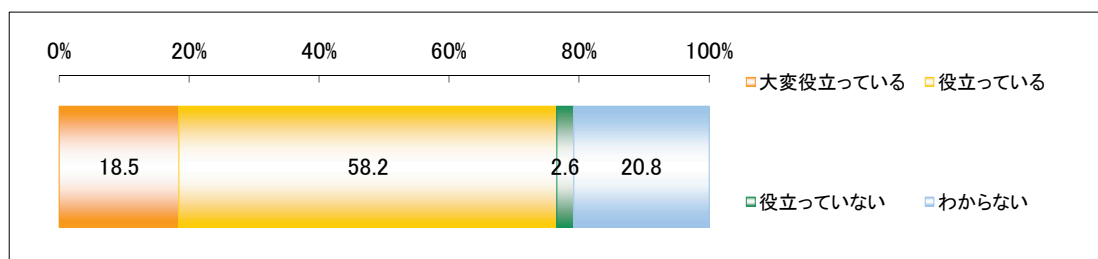
⑥前記⑤で「ある」、と回答した方にお聞きします。

紹介・出前講座等は役立っていますか？

➤ 建設コンサルタントに関する紹介・出前講座等を受けている学生の8割弱は役立っていると感じている。

ある、と回答した方にお聞きします ■ 紹介・出前講座等は役立っています

	n	%
全体	466	100.0
1 大変役立っている	86	18.5
2 役立っている	271	58.2
3 役立っていない	12	2.6
4 わからない	97	20.8



		n	大変役立っている	役立っている	役立っていない	わからない
全体		466	86	271	12	97
		100.0	18.5	58.2	2.6	20.8
Q1	男性	376	66	223	9	78
		100.0	17.6	59.3	2.4	20.7
	女性	90	20	48	3	19
		100.0	22.2	53.3	3.3	21.1
Q2	高等専門学校4年生	184	33	102	3	46
		100.0	17.9	55.4	1.6	25.0
	大学3年生	266	52	157	9	48
		100.0	19.5	59.0	3.4	18.0
	その他	16	1	12	0	3
		100.0	6.3	75.0	0.0	18.8

* ■は全体+10ポイント以上、■は+5ポイント以上、■は-10ポイント以下、■は-5ポイント以下

* 赤字はベースがn=29以下のため参考値

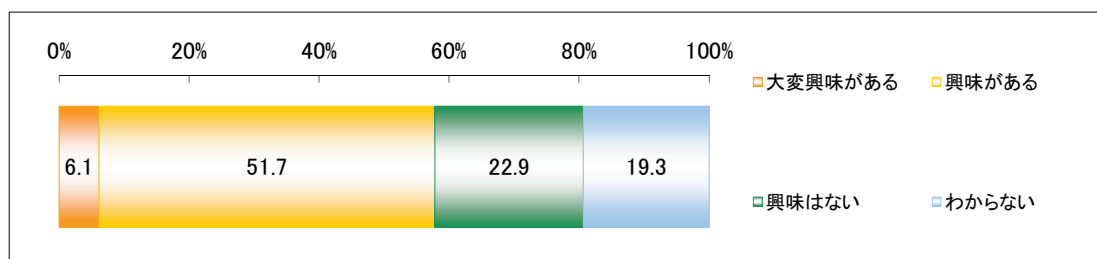
⑦前記⑤で「ない、わからない」、と回答した方にお聞きします。

建設コンサルタントに関する紹介・出前講座等に興味がありますか？

- 紹介・出前講座等を受けていない学生でも、その6割弱は紹介・出前講座等に興味（大変興味がある、興味がある）を示している。

ない、わからない、と回答した方にお聞きします
建設コンサルタントに関する紹介・出前講座等に興味がありますか？

	n	%
全体	621	100.0
1 大変興味がある	38	6.1
2 興味がある	321	51.7
3 興味はない	142	22.9
4 わからない	120	19.3



		n	大 変 興 味 が あ る	興 味 が あ る	興 味 は な い	わ か ら な い
全体		621 100.0	38 6.1	321 51.7	142 22.9	120 19.3
Q1	男性	510 100.0	31 6.1	267 52.4	117 22.9	95 18.6
	女性	111 100.0	7 6.3	54 48.6	25 22.5	25 22.5
Q2	高等専門学校4年生	207 100.0	12 5.8	98 47.3	55 26.6	42 20.3
	大学3年生	392 100.0	25 6.4	210 53.6	82 20.9	75 19.1
	その他	22 100.0	1 4.5	13 59.1	5 22.7	3 13.6

* ■は全体+10ポイント以上、■は+5ポイント以上、■は-10ポイント以下、■は-5ポイント以下

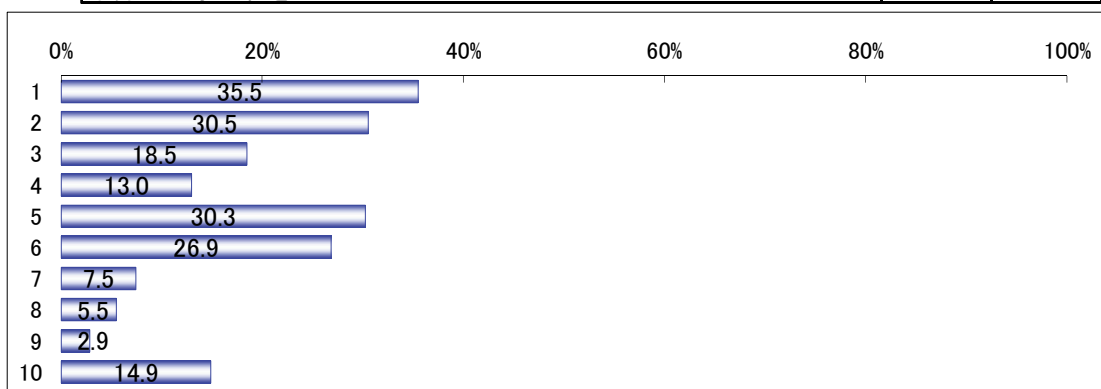
* 赤字はベースがn=29以下のため参考値

⑧建設コンサルタントに対してどのようなイメージをお持ちですか？(いくつでも)。

- 建設コンサルタントに対しては、公共事業の仕事、社会貢献できる仕事、土木構造物の設計の仕事といった、比較的プラスのイメージがそれぞれ3割程度である。
- 一方、タフ(きつい)な就業環境といったマイナスイメージも3割弱である。
- 女子学生に着目すると、タフ(きつい)な就業環境、子育て・介護支援、女性の働く環境が整っていないなどの労働環境の未整備といったイメージが2~3割強と平均を上回っている。

建設コンサルタントに対してどのようなイメージをお持ちですか？(いくつでも)

	n	%
全体	1087	100.0
1 公共事業において調査から設計まで一貫して仕事に携われる	386	35.5
2 社会貢献が出来る、やりがいを感じられる仕事	332	30.5
3 最先端の技術、専門的な技術・知識を持っている	201	18.5
4 ゼネコンに比べスマート(カッコいい)なイメージ	141	13.0
5 デスクワーク(内勤)で土木構造物の設計図面を作成するイメージ	329	30.3
6 タフ(きつい)な就業環境	292	26.9
7 子育て・介護支援、女性の働く環境が整っていない	81	7.5
8 退職など離職率が高い	60	5.5
9 その他	31	2.9
10 業界や仕事内容をよく知らない	162	14.9



		n	公共事業において調査から設計まで一貫して携われる	社会貢献が出来る、やりがいを感じられる仕事	最先端の技術、専門的な知識を持っている	メ(かっこいい)なイメージ	ゼネコンに比べスマートなイメージ	面を土木構造物の設計図作成するイメージ	デスクワーク(内勤)環境(きつい)な就業	性(働いて)環境が整ってない	子育て・介護支援、女性の働く環境が整ってない	退職など離職率が高い	その他	業界や仕事内容をよく知らない									
全体		1087	386	332	201	141	329	292	81	60	31	162	100.0	35.5	30.5	18.5	13.0	30.3	26.9	7.5	5.5	2.9	14.9
Q1	男性	886	312	264	160	107	257	224	29	53	26	133	100.0	35.2	29.8	18.1	12.1	29.0	25.3	3.3	6.0	2.9	15.0
	女性	201	74	68	41	34	72	68	52	7	5	29	100.0	36.8	33.8	20.4	16.9	33.8	25.9	3.5	2.5	14.4	
Q2	高等専門学校4年生	391	135	114	78	49	141	117	34	20	8	61	100.0	34.5	29.2	19.9	12.5	36.1	29.9	8.7	5.1	2.0	15.6
	大学3年生	658	237	206	115	86	170	162	44	34	20	98	100.0	36.0	31.3	17.5	13.1	25.8	24.6	6.7	5.2	3.0	14.9
	その他	38	14	12	8	6	18	13	3	6	3	3	100.0	36.8	31.6	21.1	15.8	34.2	7.9	15.8	7.9	7.9	

* ■は全体+10ポイント以上、■は+5ポイント以上、■は-10ポイント以下、■は-5ポイント以下

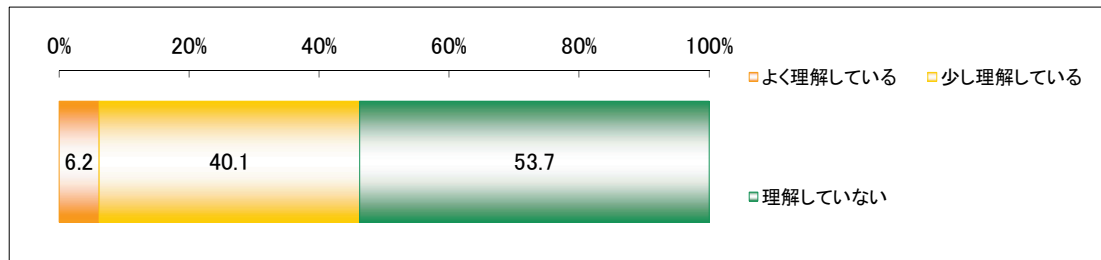
* 赤字はベースがn=29以下のため参考値

⑨建設コンサルタントとゼネコンの違いを理解していますか？

➤ 建設コンサルタントとゼネコンの違いに関する理解度（よく理解している、少し理解している）は5割弱と低く、よく理解しているのは1割にも満たない。

建設コンサルタントとゼネコンの違いを理解していますか？

	n	%
全体	1087	100.0
1 よく理解している	67	6.2
2 少し理解している	436	40.1
3 理解していない	584	53.7



		n	よく理解している	少し理解している	理解していない
全体		1087	67	436	584
		100.0	6.2	40.1	53.7
Q1	男性	886	55	351	480
		100.0	6.2	39.6	54.2
	女性	201	12	85	104
		100.0	6.0	42.3	51.7
Q2	高等専門学校4年生	391	24	159	208
		100.0	6.1	40.7	53.2
	大学3年生	658	33	263	362
		100.0	5.0	40.0	55.0
	その他	38	10	14	14
		100.0	26.3	36.8	36.8

* ■は全体+10ポイント以上、■は+5ポイント以上、■は-10ポイント以下、■は-5ポイント以下

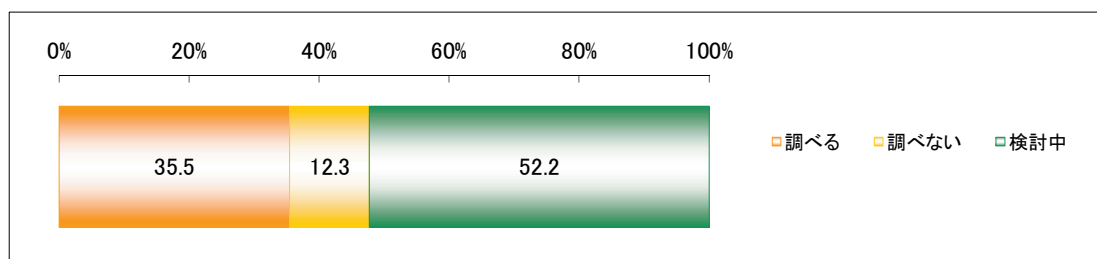
* 赤字はベースがn=29以下のため参考値

⑩今後の就職活動において建設コンサルタント業界の事を調べようと思いますか？

- 今後の就職活動において、**建設コンサルタントを調べる意思のある学生は4割弱**である。
- **大学3年生では4割が調べる**と答えており、高等専門学校4年生に比べ意識が高い状況にある。
- また、**検討中の学生は5割強**である。

今後の就職活動において建設コンサルタント業界の事を調べようと思いますか？

	n	%
全体	1049	100.0
1 調べる	372	35.5
2 調べない	129	12.3
3 検討中	548	52.2



		n	調べる	調べない	検討中
全体		1049	372	129	548
		100.0	35.5	12.3	52.2
Q1	男性	853	300	100	453
		100.0	35.2	11.7	53.1
	女性	196	72	29	95
		100.0	36.7	14.8	48.5
Q2	高等専門学校4年生	391	105	70	216
		100.0	26.9	17.9	55.2
	大学3年生	658	267	59	332
		100.0	40.6	9.0	50.5
	その他	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0

* ■は全体+10ポイント以上、■は+5ポイント以上、■は-10ポイント以下、■は-5ポイント以下

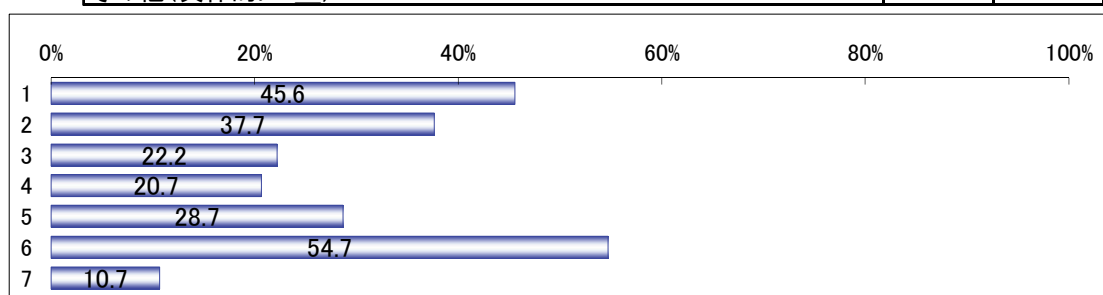
* 赤字はベースがn=29以下のため参考値

⑩現在考えている就職先の候補（全て）を教えてください。（いくつでも）

- 就職先の候補としては、公務員が5割強と最も多く、次いで建設コンサルタントが5割弱、ゼネコンが4割弱の順位である。
- 大学3年生では、公務員が6割弱、建設コンサルタントは5割弱と平均を上回っている。

現在考えている就職先の候補（全て）を教えてください。（いくつでも）

	n	%
全体	1049	100.0
1 建設コンサルタント	478	45.6
2 ゼネコン	395	37.7
3 高速道路会社	233	22.2
4 鉄道会社	217	20.7
5 建設系メーカー	301	28.7
6 公務員	574	54.7
7 その他(具体的に:)	112	10.7



		n	建設 コン サル タ ント	ゼ ネ コ ン	高 速 道 路 会 社	鉄 道 会 社	建 設 系 メ ー カ ー	公 務 員	そ の 他 （ 具 体 的 に :
全体		1049 100.0	478 45.6	395 37.7	233 22.2	217 20.7	301 28.7	574 54.7	112 10.7
Q1	男性	853 100.0	381 44.7	335 39.3	192 22.5	185 21.7	242 28.4	472 55.3	76 8.9
	女性	196 100.0	97 49.5	60 30.6	41 20.9	32 16.3	59 30.1	102 52.0	36 18.4
Q2	高等専門学校4年生	391 100.0	154 39.4	125 32.0	79 20.2	72 18.4	99 25.3	199 50.9	55 14.1
	大学3年生	658 100.0	324 49.2	270 41.0	154 23.4	145 22.0	202 30.7	375 57.0	57 8.7
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

* ■は全体+10ポイント以上、■は+5ポイント以上、■は-10ポイント以下、■は-5ポイント以下

* 赤字はベースがn=29以下のため参考値

⑫前記⑪の就職先について、その理由をそれぞれお聞かせください。（いくつでも）

- 就職希望の高い**公務員**の志望理由は、**会社の安定性が8割弱**と最も高く、次いで**労働環境の整備**や**社会貢献が約4割**である。一方、**やりたい仕事内容は約3割**であり、他の業界と比較すると最も低い。
- **建設コンサルタント**の志望理由は、**やりたい仕事内容と社会貢献が5割前後**と高いが、反面、会社の**労働環境の整備や会社の安定性への評価は低い**。女子学生においては、やりたい仕事内容が5割強と平均を上回っている。
- **ゼネコン**の志望理由は、建設コンサルタントと同様に**やりたい仕事内容と社会貢献が4~5割**と高い。また、他の業界に比べて**給与面及び知名度の高さによる志望が高い**。
- その他、**鉄道会社**については、他の業界に比べ**知名度の高さが約4割**と高い。

	n	やりたい仕事内容	給料が高い	知名度が高い	会社（仕事）が安定している	職場（労働環境）が	社会貢献ができる	その他
1.建設コンサルタント	478 100.0	250 52.3	97 20.3	71 14.9	78 16.3	43 9.0	229 47.9	38 7.9
2.ゼネコン	395 100.0	193 48.9	156 39.5	147 37.2	93 23.5	38 9.6	169 42.8	22 5.6
3.高速道路会社	233 100.0	106 45.5	38 16.3	62 26.6	72 30.9	35 15.0	97 41.6	16 6.9
4.鉄道会社	217 100.0	96 44.2	52 24.0	86 39.6	60 27.6	37 17.1	76 35.0	17 7.8
5.建設系メーカー	301 100.0	150 49.8	41 13.6	47 15.6	59 19.6	32 10.6	105 34.9	40 13.3
6.公務員	574 100.0	174 30.3	81 14.1	113 19.7	441 76.8	230 40.1	227 39.5	44 7.7
7.その他(具体的に:@@FAO40@@)	112 100.0	89 79.5	13 11.6	17 15.2	20 17.9	17 15.2	25 22.3	28 25.0

1.建設コンサル

		n	やりたい仕事内容	給料が高い	知名度が高い	会社（仕事）が安定している	職場（労働環境）が	社会貢献ができる	その他
全体		478 100.0	250 52.3	97 20.3	71 14.9	78 16.3	43 9.0	229 47.9	38 7.9
Q1	男性	381 100.0	196 51.4	88 23.1	63 16.5	65 17.1	39 10.2	193 50.7	24 6.3
	女性	97 100.0	54 55.7	9 9.3	8 8.2	13 13.4	4 4.1	36 37.1	14 14.4
Q2	高等専門学校4年生	154 100.0	83 53.9	36 23.4	28 18.2	29 18.8	13 8.4	71 46.1	18 11.7
	大学3年生	324 100.0	167 51.5	61 18.8	43 13.3	49 15.1	30 9.3	158 48.8	20 6.2
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

- * ■は全体+10ポイント以上、■は+5ポイント以上、■は-10ポイント以下、■は-5ポイント以下
- * 赤字はベースがn=29以下のため参考値

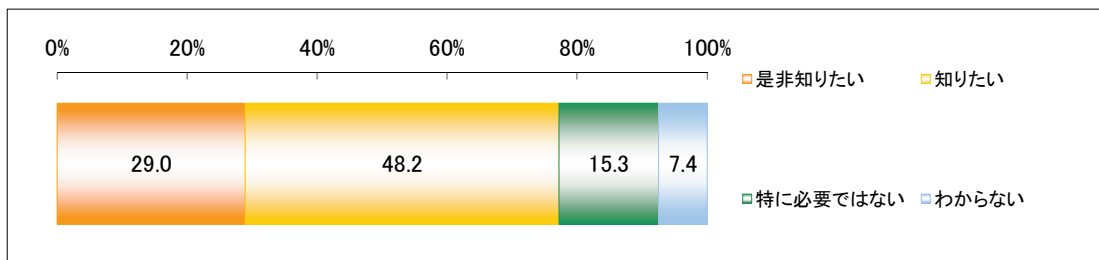
(3) 就職活動における情報提供等についてお伺いします。

①就職活動を行うにあたり、建設コンサルタントに関する情報を知りたいですか？

➤ 就職活動にあたり、8割弱の学生が建設コンサルタントの情報を必要（是非知りたい、知りたい）と感じており、是非知りたいというニーズも約3割と高い。

就職活動を行うにあたり、建設コンサルタントに関する情報を知りたいですか？

	n	%
全体	1049	100.0
1 是非知りたい	304	29.0
2 知りたい	506	48.2
3 特に必要ではない	161	15.3
4 わからない	78	7.4



		n	是非 知 り た い	知 り た い	特 に 必 要 で は な い	わ か ら な い
全体		1049	304	506	161	78
		100.0	29.0	48.2	15.3	7.4
Q1	男性	853	236	428	129	60
		100.0	27.7	50.2	15.1	7.0
Q2	女性	196	68	78	32	18
		100.0	34.7	39.8	16.3	9.2
Q2	高等専門学校4年生	391	114	163	76	38
		100.0	29.2	41.7	19.4	9.7
	大学3年生	658	190	343	85	40
	100.0	28.9	52.1	12.9	6.1	
	その他	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

* ■は全体+10ポイント以上、■は+5ポイント以上、■は-10ポイント以下、■は-5ポイント以下

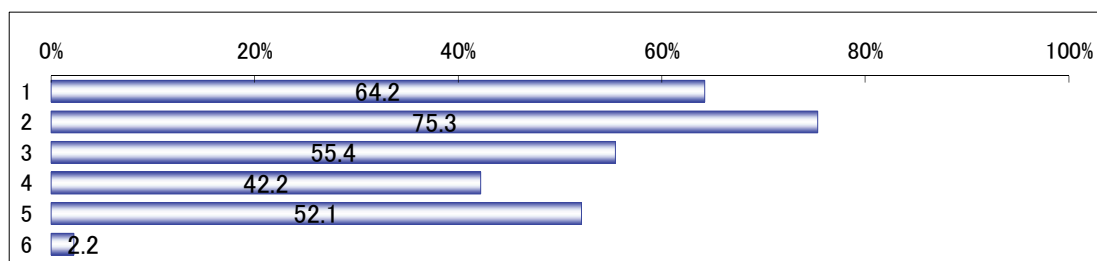
* 赤字はベースがn=29以下のため参考値

②前記①で「是非知りたい、知りたい」と回答した方にお聞きします
 どんな情報が欲しいですか? (いくつでも)

- 建設コンサルタントに関して収集したい情報としては、**技術的な専門分野別の仕事内容が7割強**と最も多く、次いで**業界全体の役割、会社別の状況、その他の業界との違いが5~6割強**となっている。

是非知りたい、知りたい、と回答した方にお聞きします
 どんな情報が欲しいですか? (いくつでも)

	n	%
全体	810	100.0
1 業界全体の役割	520	64.2
2 技術的な専門分野別の仕事内容	610	75.3
3 会社別の状況(各会社の特徴等)	449	55.4
4 最近のテーマや最新の技術情報	342	42.2
5 その他の業界との違い(客先、給与、労働環境等)	422	52.1
6 その他	18	2.2



		n	業界全体の役割	技術的な専門分野別の仕事内容	会社別の状況(各会社の特徴等)	最近のテーマや最新の技術情報	境(客先、給与、労働環境)	その他の業界との違い	その他
全体		810 100.0	520 64.2	610 75.3	449 55.4	342 42.2	422 52.1	18 2.2	
Q1	男性	664 100.0	434 65.4	492 74.1	357 53.8	279 42.0	326 49.1	14 2.1	
	女性	146 100.0	86 58.9	118 80.8	92 63.0	63 43.2	96 65.8	4 2.7	
Q2	高等専門学校4年生	277 100.0	178 64.3	213 76.9	154 55.6	119 43.0	155 56.0	6 2.2	
	大学3年生	533 100.0	342 64.2	397 74.5	295 55.3	223 41.8	267 50.1	12 2.3	
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	

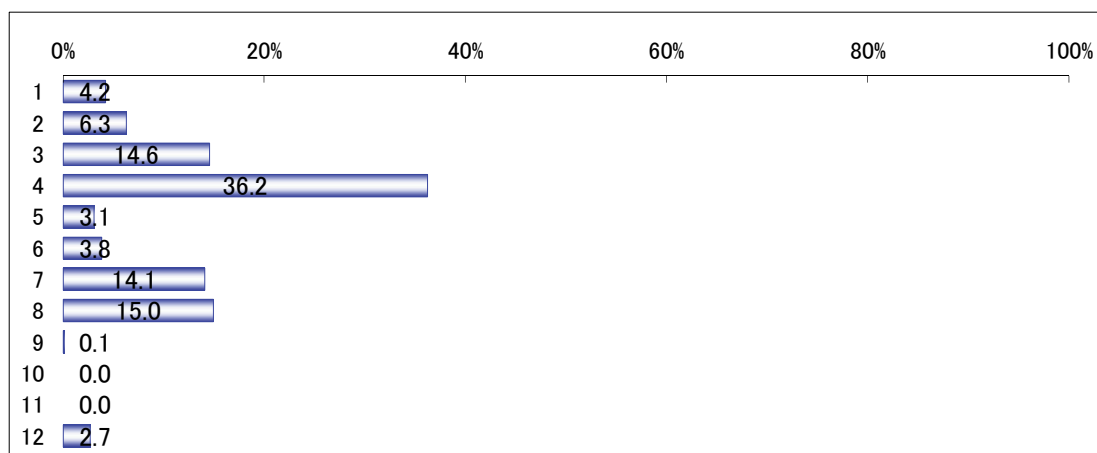
- * ■は全体+10ポイント以上、■は+5ポイント以上、■は-10ポイント以下、■は-5ポイント以下
 * 赤字はベースがn=29以下のため参考値

③情報はいつ頃必要だと思いますか？

- 情報の必要な時期については、**大学生では、約6割が大学3年生に情報が必要**と考えている。高等専門学校生では、**高専4年、高専3年がそれぞれ4割程度**となっている。

情報はいつ頃必要だと思いますか？

	n	%
全体	1049	100.0
1 高校生	44	4.2
2 大学1年生	66	6.3
3 大学2年生	153	14.6
4 大学3年生	380	36.2
5 高専1年生	32	3.1
6 高専2年生	40	3.8
7 高専3年生	148	14.1
8 高専4年生	157	15.0
9 高専5年生	1	0.1
10 専攻科1年生	0	0.0
11 専攻科2年生	0	0.0
12 その他	28	2.7



		n	高校生	大学1年生	大学2年生	大学3年生	高専1年生	高専2年生	高専3年生	高専4年生	高専5年生	専攻科1年生	専攻科2年生	その他
全体		1049	44	66	153	380	32	40	148	157	1	0	0	28
		100.0	4.2	6.3	14.6	36.2	3.1	3.8	14.1	15.0	0.1	0.0	0.0	2.7
Q1	男性	853	38	60	129	335	25	26	103	116	1	0	0	20
	女性	196	6	6	24	45	7	14	45	41	0	0	0	8
		100.0	3.1	3.1	12.2	23.0	3.6	7.1	23.0	20.9	0.0	0.0	0.0	4.1
Q2	高等専門学校4年生	391	12	0	0	0	29	38	142	153	0	0	0	17
		100.0	3.1	0.0	0.0	0.0	7.4	9.7	36.3	39.1	0.0	0.0	0.0	4.3
	大学3年生	658	32	66	153	380	3	2	6	4	1	0	0	11
		100.0	4.9	10.0	23.3	57.8	0.5	0.3	0.9	0.6	0.2	0.0	0.0	1.7
その他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

* ■は全体+10ポイント以上、■は+5ポイント以上、■は-10ポイント以下、■は-5ポイント以下

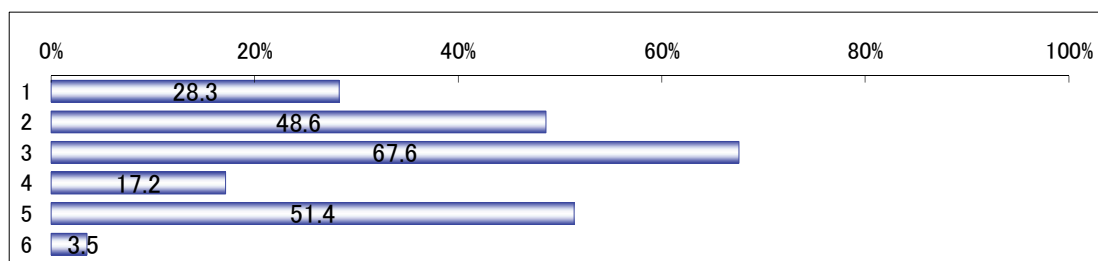
* 赤字はベースがn=29以下のため参考値

④利用したい情報ツールを教えてください。(いくつでも)

- 具体的に期待する情報媒体としては、**紹介講義が7割弱**と最も高く、次いで**ホームページ、合同説明会が約5割**となっている。一方、**大学生に限っては、就職窓口の利用希望も4割弱**と高い。
- 一方、**リーフレット・ポスターの利用希望は2割弱**と低い。ただし、女子学生に関しては3割強と平均を上回っている。

利用したい情報ツールを教えてください。(いくつでも)

	n	%
全体	1049	100.0
1 就職窓口	297	28.3
2 合同説明会	510	48.6
3 学校での紹介講義	709	67.6
4 リーフレット・ポスター	180	17.2
5 ホームページ	539	51.4
6 その他	37	3.5



		n	就職窓口	合同説明会	学校での紹介講義	リーフレット・ポスター	ホームページ	その他
全体		1049	297	510	709	180	539	37
		100.0	28.3	48.6	67.6	17.2	51.4	3.5
Q1	男性	853	248	416	569	129	423	32
		100.0	29.1	48.8	66.7	15.1	49.6	3.8
	女性	196	49	94	140	51	116	5
		100.0	25.0	48.0	71.4	26.0	59.2	2.6
Q2	高等専門学校4年生	391	52	173	264	77	190	19
		100.0	13.3	44.2	67.5	19.7	48.6	4.9
	大学3年生	658	245	337	445	103	349	18
		100.0	37.2	51.2	67.6	15.7	53.0	2.7
	その他	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

* ■は全体+10ポイント以上、■は+5ポイント以上、■は-10ポイント以下、■は-5ポイント以下

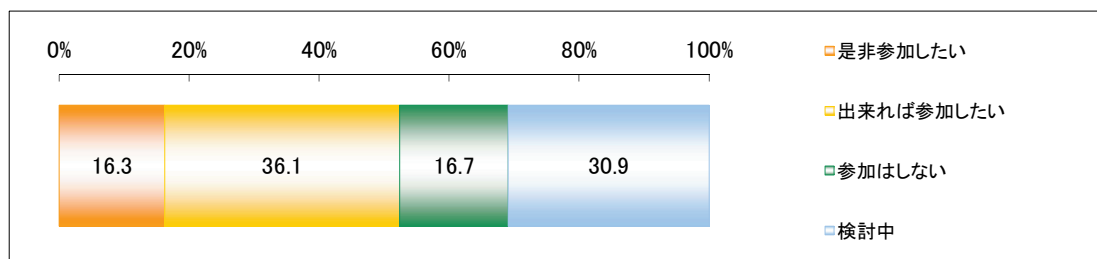
* 赤字はベースがn=29以下のため参考値

⑤建設コンサルタント各社が実施するインターンシップに参加したいですか？

- インターンシップへの参加希望（是非参加したい、出来れば参加したい）は5割強である。
- その他、約3割の学生は検討中である。

建設コンサルタント各社が実施するインターンシップに参加したいですか？

	n	%
全体	1049	100.0
1 是非参加したい	171	16.3
2 出来れば参加したい	379	36.1
3 参加はしない	175	16.7
4 検討中	324	30.9



		n	是非参加したい	出来れば参加したい	参加はしない	検討中
全体		1049	171	379	175	324
		100.0	16.3	36.1	16.7	30.9
Q1	男性	853	140	306	142	265
		100.0	16.4	35.9	16.6	31.1
	女性	196	31	73	33	59
		100.0	15.8	37.2	16.8	30.1
Q2	高等専門学校4年生	391	59	127	79	126
		100.0	15.1	32.5	20.2	32.2
	大学3年生	658	112	252	96	198
		100.0	17.0	38.3	14.6	30.1
	その他	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

* ■は全体+10ポイント以上、■は+5ポイント以上、■は-10ポイント以下、■は-5ポイント以下

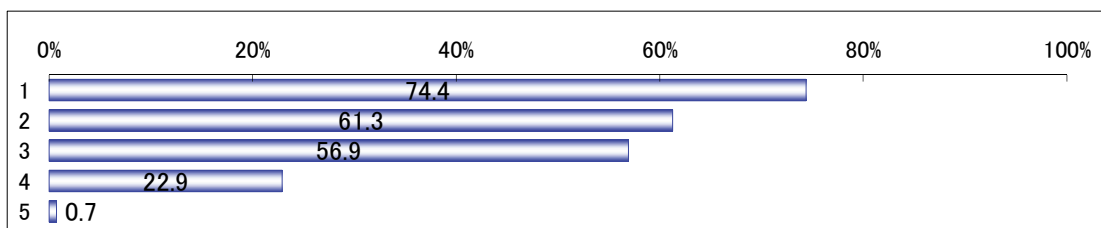
* 赤字はベースがn=29以下のため参考値

⑥前記⑤で「是非参加したい、出来れば参加したい」と回答した方にお聞きします
参加したい理由を教えてください。(いくつでも)

- インターンシップに参加したい理由としては、**仕事内容を知りたいが7割強**と最も高く、**職場環境の体験、仕事・作業を学びたい**と言った理由も**6割程度**と高い。
- なお、女子学生や高等専門学校生については、より建設コンサルタントを体験したいという思いが強い。

是非参加したい、出来れば参加したい、と回答した方にお聞きします
参加したい理由を教えてください。(いくつでも)

	n	%
全体	550	100.0
1 建設コンサルタントの仕事内容を知りたい	409	74.4
2 建設コンサルタント会社の職場環境を体験したい	337	61.3
3 具体的な仕事・作業を学びたい	313	56.9
4 学生時代の勉強が活かせるか確認したい	126	22.9
5 その他	4	0.7



		n	仕事内容を知りたいの	建設コンサルタントの職場環境を体験したい	建設コンサルタントの職場環境を体験したい	具体的な仕事・作業を	学生時代の勉強が活かせるか確認したい	その他
全体		550 100.0	409 74.4	337 61.3	313 56.9	126 22.9	4 0.7	
Q1	男性	446 100.0	326 73.1	275 61.7	245 54.9	100 22.4	4 0.9	
	女性	104 100.0	83 79.8	62 59.6	68 65.4	26 25.0	0 0.0	
Q2	高等専門学校4年生	186 100.0	151 81.2	105 56.5	107 57.5	53 28.5	0 0.0	
	大学3年生	364 100.0	258 70.9	232 63.7	206 56.6	73 20.1	4 1.1	
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	

* ■は全体+10ポイント以上、■は+5ポイント以上、■は-10ポイント以下、■は-5ポイント以下
* 赤字はベースがn=29以下のため参考値

3. まとめ

(1) 調査結果及び今後の取組み方針

①建設コンサルタントへの意識・イメージ

- ▶ 土木・建設工学系学科の選択理由としては、**社会インフラ整備の仕事**を希望、**将来における土木系の勉強、就職（仕事）の安定性**が、それぞれ**3割程度**と多い。
- ▶ 建設コンサルタントに対するプラスイメージとしては、**社会インフラ整備（公共事業）、仕事を通じた社会貢献、土木構造物の設計**などが、それぞれ**3割弱**と多い。
- ▶ 一方、**タフ（きつい）**といったマイナスのイメージも**3割程度**ある。特に女子学生については、**タフ（きつい）**な就業環境、**労働環境の未整備**といったイメージの割合が**3割強**と高い。

<今後の取組み方針>

- ・今まで以上に土木業界や社会インフラ整備の魅力、建設コンサルタントのやりがい等を効果的にアピールしていくことが、建設コンサルタントのさらなるイメージアップにつながる。
- ・ただ、依然としてマイナスイメージもあり、この点については、最近の協会ノー残業デーの取り組みや各社の女性の活躍といった、新たな取り組み等についての情報提供も必要となる。

②建設コンサルタントの理解度・興味

- ▶ **建設コンサルタントの認知度は7割強**と高いが、**十分に理解している学生は1割にも満たない**。
- ▶ **全体の8割弱は建設コンサルタントの仕事に興味**を示しているが、**大半は少し興味があるというレベル**である。
- ▶ **建設コンサルタントとゼネコンの違い**についての理解度は**全体の5割弱**と低い。よく理解しているのは**全体の1割にも満たない**。

<今後の取組み方針>

- ・全体の**7～8割程度**は、建設コンサルタントをそれなりに認知しているが、現時点では十分に理解されている状況ではない。したがって、まずは何となく認知している、**少し興味を持っている**という層を対象に、建設コンサルタントの具体的内容を分かりやすく提供し、理解を深めてもらう必要がある。
- ・また、**ゼネコンとの違い**については、よく理解している学生が**1割にも満たず、曖昧な意識にとどまっている**。今後は、調査・設計は建設コンサルタント、施工はゼネコンといった**業界の棲み分け（設計・施工の分離の原則等）**などを早い段階から丁寧**に情報提供**し、建設コンサルタントの具体像を掴んでもらう必要がある。

③就職先としての建設コンサルタントの可能性

- 現時点での希望就職先としては、**公務員志望が5割強、建設コンサルタント志望が5割弱、ゼネコンが4割弱**である。
- **建設コンサルタントの志望理由は、やりたい仕事、仕事を通じた社会貢献が5割程度**である。(参考：①公務員志望の理由は、仕事の安定性(8割弱)、労働環境の整備が約4割、②ゼネコン志望の理由は、建設コンサルタント同様にやりたい仕事、仕事を通じた社会貢献が4~5割程度、その他、給与面及び知名度の高さの理由も4割弱)
- 今後の**就職活動において建設コンサルタントを調べる割合は4割弱**である。一方、**検討中は5割**を占める。

<今後の取組み方針>

- ・就職先として建設コンサルタントを意識・希望している学生は半数程度と思われる。この層においては、建設コンサルタントでのやりがいや社会貢献を望んでおり、建設コンサルタント業界の魅力等を伝えるとともに、他の業界(特に公務員やゼネコン)との違いが分かるような情報提供の工夫も必要となる。
- ・一方、検討中の学生も半数程度であり、この潜在的な層に対して、興味や関心を喚起し、就職先への動機づけが図れるような、分かりやすい(インパクトのある)広報を行うことが、建設コンサルタントへの志望者を増やすことにつながる。
- ・また、公務員志望では仕事の安定性や労働環境の整備、ゼネコン志望では給与面や知名度の高さといった理由が目立ち、この差を埋めるような取組み(広報以外も含む)も重要となる。

④就職活動における建設コンサルタント情報のニーズ

- **8割弱の学生が、就職活動の際に建設コンサルタント情報が必要**と答えており、是非知りたいというニーズも3割と高い。
- 建設コンサルタント情報として必要とされているものは、**技術的な専門分野別の仕事内容が7割強と最も多く**、次いで**業界全体の役割、会社別の状況、その他の業界との違いが5~6割強**となっている。

<今後の取組み方針>

- ・就職活動に際しては、建設コンサルタントの具体的内容を必要としており、今後は、特に技術的特徴がわかるようなコンテンツの提供に重点を置きつつ、その他、建設コンサルタントを取り巻く環境等についても情報提供することが重要となる。

⑤就職活動における建設コンサルタント情報の提供のタイミング

- 建設コンサルタントを認知している学生（約7割）の情報入手時期は、**大学3年生では6割強が大学1,2年生時点で、高等専門学校4年生では7割弱が高専2,3年生**である。
- また、今後の就職活動において、建設コンサルタントの情報が必要な時期としては、**大学3年生の約6割は大学3年生で、高等専門学校生4年生は高専3、4年生（それぞれ4割程度）を望んでいる**。

<今後の取組み方針>

- ・就職活動における情報提供時期としては、大学3年生と高等専門学校4年生への情報提供をメイン期間とするのが望ましい。
- ・また、このメイン期間の情報提供を成功（理解度を高める）させるためには、それ以前の大学2年生、高専3年生といったプレ期間での情報提供も重要と思われ、2段階的な情報提供も検討する。

⑥就職活動の際に必要としている情報ツール

- 建設コンサルタントに関する紹介・出前講座等を受けた学生の**8割弱は役立っている**と感じている。また、**受講していない学生においても6割弱は紹介・出前講座等に興味**を示している。
- 就職活動において利用したい情報ツールにおいても紹介講座が7割弱と最も高い。次いで、ホームページ、合同説明会が5割程度となっている。
- 一方、リーフレット・ポスターの利用希望は2割弱と少ない。
- インターンシップについては**5割強が参加を希望**しており、**早めに仕事・作業内容や職場環境を理解しておきたい**というニーズが高い。

<今後の取組み方針>

- ・学校における紹介・出前講座が大変有効かつ今後も期待できる情報ツールと思われる。紹介講座や合同説明会には、協会としても積極的に参加し、建設コンサルタント技術者の生の声を学生に伝えることが大切と思われる。この際、情報量や内容に応じて、パワーポイント、パンフレット、DVDなどを効果的に利用することが重要となる。
- ・また、多くの種類の情報を入手できるホームページへの期待も大きく、今後は、学生ニーズに応じたコンテンツの充実やスマホ世代にも応じた情報提供のあり方等の検討(サイトリニューアル)も必要と思われる。
- ・リーフレットやポスターからの直接的な情報入手は期待されていないが、建設コンサルタントの概要周知やホームページへの導線ツールとしての活用を検討する。

(2) リクルート活動における広報戦略の方向性

広報戦略の方針

- ・建設コンサルタントにおける優秀な人材の確保に向けて、大学生、高等専門学校生のリクルート活動を対象に効果的な広報（情報提供）を行う。

広報戦略の体制

- ・各支部と連携・協力し、組織的に学校・学生に対して広報活動を行う。

広報戦略の手法

- ・情報提供の“時期（タイミング）、内容（コンテンツ）、媒体（ツール）”の有機的連携により、学生に対して計画的かつ効果的に建設コンサルタントの全体像を伝える。

①時期（タイミング）について

【メイン期間】

- ・リクルート活動を始める大学3年生、高等専門学校4年生の11月頃を、重点的に広報を図るメイン期間と位置づけ、学生ニーズに応じた各種の情報を提供する。

【プレ期間】

- ・また、メイン期間での理解度を高めるために、リクルート活動の前年にあたる大学2年生、高等専門学校3年生の11月頃をプレ期間と位置づけ、建設コンサルタントへの意識・関心の向上を目的として浅く広く情報を提供する。

②内容（コンテンツ）について

【イントロ情報】

- ・建設コンサルタント業界の位置づけ、社会的意義、取り巻く環境等の概要的な情報を提供する。

【総合的情報】

- ・建設コンサルタントの仕事内容からみた魅力、やりがい、社会貢献度、高度な技術力等の具体的な情報を提供する。

【コア情報】

- ・各領域（技術分野別）の個別技術力、女性・若手技術者の活躍シーン、労働環境改善への取り組み内容など、コアな情報（面白味のある情報、惹きつける内容等）を提供する。

③媒体（ツール）について

【対面型ツール】：紹介・出前講座、合同説明会

- ・学校での紹介・出前講座、合同説明会の機会を増やし、対面形式により学生へ直接的に建設コンサルタントの仕事内容等を伝える。

【学校ポータル型ツール】：就職窓口

- ・学生が訪れる就職窓口に対して建設コンサルタントの情報を提供し、就職窓口を通じて学生へ広く情報発信する。

【プッシュ・プル型ツール】：ホームページ

- ・協会ホームページを用いて学生が必要としている各種の情報を積極的に発信する（学生に対して有益な情報を提供（プッシュ）し、学生は必要な情報を自由に引き出す（プル）環境づくり）。
- ・また、長期的にはスマホ利用者等も意識した SNS（フェイスブック等）の活用も視野に入れる。

【意識醸成型ツール】：リーフレット・ポスター

- ・リーフレット・ポスターの広報スペースは限られているため、ある程度絞った情報（簡単な業界アピール、ホームページ誘導等）を提供し、建設コンサルタントへの意識・関心の醸成を促す。

【体験型ツール】：インターンシップ

- ・各社で実施するインターンシップの中で、建設コンサルタントの内容や実際の仕事・作業を学んでもらう（オリエンテーション等の座学の中でも積極的に建設コンサルタントの広報を行う）。

表-リクルート活動をターゲットとした広報戦略のイメージ

◎は特に重点を置く内容

広報の手法		プレ期間 ※補足的な位置づけ	2段階アプローチ	メイン期間	ポイント (今後の検討課題)
時期 (タイミング)		大学2年生、高等専門学校3年生 の11月頃		大学3年生、高等専門学校4年生 の11月頃 【リクルート活動開始時期】	
内容 (コンテンツ)	イントロ情報	◎		○	広く浅く提供
	総合的情報	◎		◎	全体的、網羅的に提供
	コア情報			◎	特徴的内容を提供
媒体 (ツール)	対面型	○ ※大学3年生等との合同開催も有り		◎	紹介・出前講座等での プレゼン方法
	学校ポータル型			◎	就職窓口への提供資料の内容
	プッシュ・プル型	◎		◎	ホームページの掲載内容
	意識醸成型	○		○	リーフレット・ポスターの掲載内容
	体験型ツール			◎ ※夏・秋・冬期インターンシップの活用	インターンシップでの 広報内容